

小学校四年生の理科の授業で、乾電池の直列・並列つなぎや、そのときのモーターを回す速さなどを調べる学習を「電気のはたらき」という単元でします。プロペラをつけたモーターに乾電池二個を直列と並列につなぎ、簡易検流計で電流の強さと風の強さを調べ、モーターの回る速さを実感させるという流れです。モーターが回って風が起り、その強さが乾電池のつなぎ方によって変わること子どもたちは非常に驚き、興味を示しながら実験を進めていきます。そして、ひととおり終わったところで、乾電池のつなぎ方による電流の強さや電気のはたらきについてまとめます。

と、ここまでは教科書通りの進め方で、日本中の小学四年生がだれでも普通に学習する内容です。その後、「並列つなぎの特徴」として乾電池が長持ちすることが付け足しのように少しだけ教科書でふれられています。ところが、ここが授業をしていて楽しいところです。

強い力を出して、短い時間で終わってしまう直列つなぎと、力はそれほどでもないけれど、長い間は続き続けることができる並列つなぎがあるけれど、どちらがいいか問いかけます。

「強い力の直列つなぎがいい」とか、「長もちする並列つなぎがいい」と

などと、子どもたちは思い思いに答えます。では、直列つなぎのように短いけれど、エネルギーシユな人生のように長生きするものどちらがいい、と問いかけます。このあたりから授業が急に盛り上がり、ふだんほとんど発言しないような控えめな子ども目を輝かせながら自分の考えを発表し始めます。ひととおり発言が終わったところで、でも人生は活動的で長生きするのがいいね、というところから、人間は両者の長所を取り入れた乾電池が欲しいと考え、力強く長持ちする乾電池を作り上げたんだよ、という話をします。しかも、世界で初めて実用的な製品にしたのは日本人です、と話すとともに驚いた様子になります。皆さんも理科の勉強をがんばって、そんな発明ができる人間になりましよう、最後に軽くまとめます。

こうして乾電池から人生、そして、人間の豊かな生活に貢献する科学の進歩に貢献する人間になるように、と脱線気味に生き方を考えさせています。子どもたちが大きな夢をもち、それを実現させるような人生を送ってもらえたらなあ、と心の中で密かに、でも本気で願って毎年この授業をしています。

## 連載・青少年健全育成シリーズ 第304回

# 「子どもたちに大きな夢を」 —乾電池の人生—

青少年の声かけあいさつ運動の推進  
『大人も子どももすすんであいさつをしよう』

毎月第1日曜日は「家庭の日」  
毎月第3日曜日は「青少年を育む日」です。  
青少年育成都留市民会議編集委員

## 広報「つる」広告募集！

あなたのお店の広告を広報つるに載せてみませんか？  
広報「つる」は、都留市内の各家庭に配布されています  
(10,300部発行)ので、多くの方の目に触れます！

問合せ：総務課 法制広報担当

## 広告料金

掲載場所	印刷色	金額 / 枠	備考
裏面	カラー	20,570	2カ月掲載
内面	2色刷り	10,280	2カ月掲載

掲載月は、①1・2月②3・4月③5・6月④7・8月  
⑤9・10月⑥11・12月の6パターンとなります。  
掲載状況は、下記をご参考としてください。  
また、詳細につきましては、ぜひお問い合わせください。

広告掲載欄

広告掲載欄